

「生活にいきる力」を育てます。



今年は、4月に入って気温が低い日が続きましたが、小学部10名、中学部4名、高等部13名の子どもたちが本校に入学しました。学校の周りの桜は今まさに満開です。チューリップのつぼみもふくらんできました。水仙にたんぽぽ、木蓮にムスカリと、春の花々が次々と素敵な花を咲かせています。

そして、小学部・中学部・高等部では、それぞれの段階に応じて、それぞれのよさをいかして、「生活にいきる力」を育てる授業づくりが始まりました。



授業づくりにあたっては、地域の様々な資源を有効に活用していきたいと考えています。本校の児童生徒にとって、実際に体験すること、経験することは、児童生徒の「学び」がさらに深まり、「学び」の定着につながります。地域の皆さん、ご支援ご協力よろしくお願いします。

平成31年4月



～児童生徒一人ひとりの夢の実現をめざして～

福島県立たむら支援学校長 齊藤 恵子